

健康保険 被扶養者（異動）届

常務理事	事務長	部長	課長	係長	係員

令和 年 月 日提出

事業主記入欄

健康保険事業所記号

事業所所在地 〒 -

事業所名称

事業主氏名

電話番号 ( )

受付印

社会保険労務士記載欄

事業主等受付年月日 令和 年 月 日

確認欄

この届出については、①または②の要件を満たしたものである。  
 ① 申請者本人(被保険者)が作成したものである。  
 ② 記載内容について誤りがないか申請者本人が確認している。

A. 被保険者欄

① 健康保険被保険者証番号

② 氏名 (フリガナ) (氏) (名)

③ 生年月日 5.昭和 年 月 日 7.平成 年 月 日 ④ 性別 1.男 2.女

⑤ 個人番号

⑥ 資格取得年月日 5.昭和 年 月 日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ⑦ 標準報酬月額 千円

⑧ 住所 〒 -

配偶者を扶養しはじめた場合は「該当」、扶養しなくなった場合は「非該当」、氏名変更およびその他訂正の場合は「変更」を○で囲んでください。

B. 配偶者である被扶養者

① 氏名 (フリガナ) (氏) (名)

② 生年月日 5.昭和 年 月 日 7.平成 年 月 日 ③ 性別 1.男 2.女 ④ 続柄 1.夫 2.妻 3.夫(未届) 4.妻(未届)

⑤ 個人番号

⑥ 住所 1. 同世帯 ※別世帯は右の住所欄に記入 〒 -  
 2. 別世帯(理由: ) →

⑦ 該当 扶養しはじめた日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ⑧ 職業 1.無職 2.パート 3.年金受給者 4.その他 ( ) ⑨ 収入(年収) 円 ⑩ 理由 1.離職 2.収入減 3.同居 4.その他 ( )

⑪ 非該当(変更) 扶養しなくなった日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ⑫ 理由 1.死亡 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他( ) ⑬ 備考 雇用保険受給(予定) [有・無] 傷病手当金受給(予定) [有・無] 出産手当金受給(予定) [有・無] 出産(予定)日 年 月 日

配偶者以外の方を扶養しはじめた場合は「該当」、扶養しなくなった場合は「非該当」、氏名変更およびその他訂正の場合は「変更」を○で囲んでください。

C. その他の被扶養者欄1

① 氏名 (フリガナ) (氏) (名)

② 生年月日 5.昭和 年 月 日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ③ 性別 1.男 2.女 ④ 続柄

⑤ 個人番号

⑥ 住所 1. 同世帯 ※別世帯は右の住所欄に記入 〒 -  
 2. 別世帯(理由: ) →

⑦ 該当 扶養しはじめた日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ⑧ 職業 1.無職 2.パート 3.年金受給者 4.小・中学生以下 5.高・大学生(年生) 6.その他( ) ⑨ 収入(年収) 円 ⑩ 理由 1.出生 2.離職 3.収入減 4.同居 5.その他 ( )

⑪ 非該当(変更) 扶養しなくなった日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ⑫ 理由 1.死亡 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他( ) ⑬ 備考 雇用保険受給(予定) [有・無] 傷病手当金受給(予定) [有・無]

C. その他の被扶養者欄2

① 氏名 (フリガナ) (氏) (名)

② 生年月日 5.昭和 年 月 日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ③ 性別 1.男 2.女 ④ 続柄

⑤ 個人番号

⑥ 住所 1. 同世帯 ※別世帯は右の住所欄に記入 〒 -  
 2. 別世帯(理由: ) →

⑦ 該当 扶養しはじめた日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ⑧ 職業 1.無職 2.パート 3.年金受給者 4.小・中学生以下 5.高・大学生(年生) 6.その他( ) ⑨ 収入(年収) 円 ⑩ 理由 1.出生 2.離職 3.収入減 4.同居 5.その他 ( )

⑪ 非該当(変更) 扶養しなくなった日 7.平成 年 月 日 9.令和 年 月 日 ⑫ 理由 1.死亡 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他( ) ⑬ 備考 雇用保険受給(予定) [有・無] 傷病手当金受給(予定) [有・無]

◎被扶養者の「該当」、「非該当」、「変更」は1枚の用紙で同時に提出できません。それぞれ別の用紙で提出してください。

【注意事項】

- 記入方法は裏面に記載されていますので、参照してください。
- 個人番号欄には、必ず、個人番号を記載してください。ただし、被扶養者から削除(非該当)する場合は、個人番号の記載は、必要ありません。
- 個人番号が未発行の場合やその他何らかの理由で、個人番号の記載ができないときは、別途、あらためて、「個人番号届」を提出してください。
- 被扶養者が別世帯(別居)の場合は、住所欄に「住民票上の住所」を必ず記載してください。

[記入の方法]

1 年号は該当する文字を○印で囲んでください。

2 A被保険者欄の③、B配偶者である被扶養者欄の②の生年月日等の年月日は、和暦で記入し、たとえば、平成8年10月3日の場合は

平成	年	月	日
9. 令和	08	10	03

のように記入してください。

3 被扶養者申請の場合は、氏名、生年月日、性別、続柄、個人番号、同世帯・別世帯の別のほか、⑦、⑧、⑨、⑩、⑬を記入してください。  
（「該当」を○印で囲んでください。）

4 被扶養者削除の場合は、氏名、生年月日、性別、続柄、個人番号、同世帯・別世帯の別のほか、⑪、⑫を記入してください。  
（「非該当」を○印で囲んでください。）

5 被扶養者欄の④は、「長男」、「二女」等、続柄名を記入してください。⑧、⑩、⑫、⑬は、該当する文字を○印で囲んでください。

6 被扶養者欄の⑥は、現時点で被保険者との居住状況について、該当するものに○印で囲んでください。  
なお、別世帯の場合は、その理由を記入してください。

7 被扶養者欄の⑦「扶養しはじめた日」は、被保険者の資格取得に伴う場合は、被保険者の「資格取得年月日」を記入してください。  
それ以外の場合は、実際に扶養しはじめた日、たとえば、出生のときは生年月日、婚姻のときは婚姻年月日（入籍日）、退職（離職）のときは退職（離職）した日の翌日の日付を記入してください。

8 被扶養者欄の⑪「扶養しなくなった日」は、当該事実が発生した日を記入してください。  
被扶養者が就職したときは就職日、死亡したときは死亡日の翌日（被扶養者死亡の場合は、余白に死亡した日を記入してください。）

9 被扶養者欄の⑨は、被扶養者申請する場合のみ、記入してください。（非該当の場合、記入は必要ありません。）  
収入が複数ある場合は、個々に年収を算出し、すべてのものを合算した額を記入してください。  
パートやアルバイト収入は、直近1・3か月程度（途中採用の場合は当該月分除く）の平均額に12か月を乗じて算出してください。

10 その他

(1) 必要事項が記入漏れ（個人番号が記入漏れ等）の場合は返戻しますので注意してください。

(2) 雇用保険、傷病手当金、出産手当金等の受給期間中は、原則、扶養申請できません。

(3) 「子の出生」および「15歳未満の子」の扶養申請以外は、被保険者との生計維持関係を証明する各種添付書類が必要です。

対象者別の各種必要書類をホームページに掲載していますので、必ず、参照ください。

(4) 被扶養者から削除する場合は、原則、添付書類は必要ありませんが、削除日を遡る場合等は、別途、添付書類が必要になります。

**被扶養者異動届の提出時期は、健康保険法施行規則第38条により、事実のあった（異動事由の発生した）日から5日以内に届出することと定められています。**